

2023 年 6 月 15 日
西日本旅客鉄道株式会社
独立行政法人都市再生機構西日本支社
JR西日本不動産開発株式会社

（仮称）JR三ノ宮新駅ビルの仮囲い装飾について

西日本旅客鉄道株式会社、独立行政法人都市再生機構西日本支社、JR西日本不動産開発株式会社が進めております（仮称）JR三ノ宮新駅ビルについては、2029年度開業に向け、2023年6月から南側駅前広場の一部を閉鎖し、準備工事に着手する予定です。開業までの約6年間、仮囲いで覆われるJR三ノ宮駅前広場を、地域の方や街を訪れる方々が、「神戸の魅力と出会い、街への今後の期待に胸を躍らす」きっかけとなる場にすべく、仮囲いに装飾を実施します。

1. 全体概要

（1）仮囲い装飾のメインコンセプト

「KOBE “musubu” SCREEN」

このコンセプトは、仮囲いの壁を何かと何かを隔てるものではなく新たなビジョンを映し出す「SCREEN」として、「人」「まち」「あす（未来）」を“結ぶ”特別な場になってほしいという想いを込めています。

神戸・三宮の情報発信地として新たな拠点となる新駅ビル工事の仮囲いを活用し、さまざまな魅力をお届けしていきます。

（2）実施期間（仮囲い全体）

2023年6月～2029年度の新駅ビル完成まで（複数回の仮囲い装飾を予定）

2. 第一弾の掲出概要

（1）デザインテーマ・イメージ

「街の結節点機能」として新しく完成する新駅ビルを中心とした神戸の街に、人に見たてたかわいい動物が集まり、にぎやかに楽しく過ごす様子をポップなイラストで描き、今後街が変わることへのワクワク感を込めた“明るく前向きな空間”を表現します。

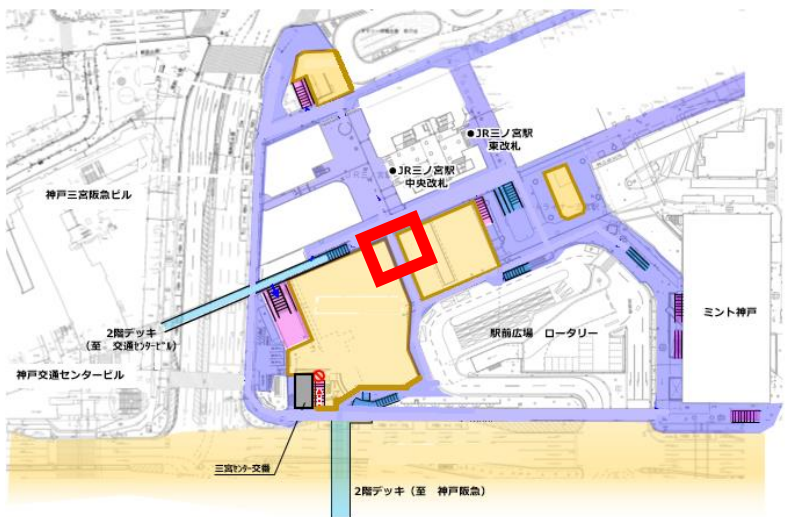
デザイナーは、神戸市在住で株式会社ひととえの代表や京都芸術大学の講師としても活躍されているサタケシュンスケ氏に担当いただきます。

【掲出イメージ】



(2) 第一弾の掲出期間、掲出位置、掲出範囲

- ・ 期間：2023年6月18日（日）～12月頃（予定 ※天候により変更の可能性あり）
- ・ 位置：三ノ宮駅中央口 南北通路の工事用仮囲い（下図赤枠部分）
- ・ 範囲：高さ2m×長さ8m 2面



今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に8番、11番、17番に貢献するものと考えています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



JR西日本グループ



街に、ルネサンス

UR都市機構

JR西日本グループおよびUR都市機構は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

